

〒384-0006 小諸市与良町 6-5-5
TEL.0267-31-0250 (代)
FAX.0267-31-0140
http://www.pref.nagano.lg.jp/
toshinkyō/index.html
平成 30 年(2018 年)7 月 5 日(木) 発行 No.3

東信教育事務所だより「響」

連載「響く声」

1人1人のニーズに応じた 支援を行うためには？

—No.3 の内容—

- ◆連載「響く声」
第1回外国籍等
児童生徒指導研修会より
- ◆特集「学調の問題から」
全校で取り組む授業改善へ
算数・数学
- ◆連載「初任研」
授業力向上研修 Iより
- ◆舎窓から
- ◆県歌「信濃の国」
制定 50 周年①
- ◆生涯学習課より

第1回外国籍等児童生徒指導研修会では、信州大学教授の徳井 厚子先生を講師にお招きし、具体的な支援の方法について研修が行われました。研修に参加された小中学校の先生方の声をお届けします。

リライト教材について

発達段階に応じた思考ができるよう、子どもの日本語力に対応させて、教科書本文を書き換えた教材づくりの演習を行いました。



特別支援学級を利用している児童にも有効だと、体験を通して感じました。国語だけではなく、社会の資料にも応用できそうです。



担任

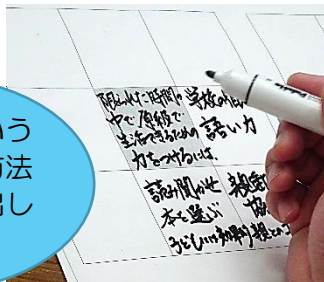
カルプくん



マンダラ法という手法で、支援方法をグループで出し合いました。

グループ協議

児童生徒への支援方法について、課題を絞って意見交換しました。



児童生徒の姿を情報交換し、授業や学校生活の中で、共通の支援を全職員で行うことが大切ですね。



日本語
教室担当

児童が生活言語を身につけるためには、原級の友だちとの関わりが必要。そのためには連絡ノートや学習の記録を作って担任の先生と共有していきたいです。

市教育委員会、外部支援団体の方々からのアドバイス、そして先生方の日ごろの実践から、明日からの支援に生きる手立てをつかむことができた研修会となりました。



キルシェさん

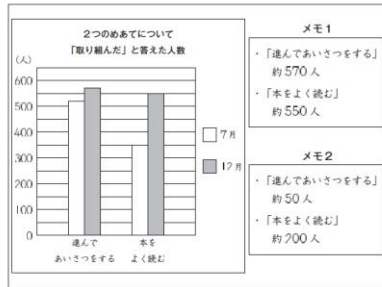
“～着目して”に着目しよう！

H30年度 算数B図(1)を考えてみましょう。

特集
「学調の問題から」
全校で取り組む授業改善へ
算数・数学

しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の2つのめあてに取り組んでいます。
しおりさんたちは、7月と12月に、2つのめあてについて全校児童625人に対してアンケート調査をし、その結果を下のグラフに表しました。
しおりさんは、グラフからわかることを2つのメモに書きました。

えりかさんとまさるさんは、しおりさんが書いたメモについて話し合っています。



メモ1を見ると「進んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ2を見ると「本をよく読む」のほうが人数が多いですね。



メモ1では、「進んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ2では、「本をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。



メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書いているからです。

しおりさんが言うように、メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書かれています。
(1)メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きましよう。

設問の趣旨：メモの情報と棒グラフを組み合わせたグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを言葉や数を用いて記述できるかどうかをみる。

正答例
メモ1は、12月の人数に着目して書かれていて、メモ2は、7月の人数と12月の人数の差に着目して書かれています。

この設問の誤答例です。（正答例は左）

（誤答例）「進んであいさつをする」も、「本をよく読む」も7月から12月で人数が増えています。



わかったことを書いたよ。



“何に着目したのか”の点には、ふれられていませんね。

学調の研修会等で訪問させていただいた際、話題になった問題を取り上げてみました。



【授業改善の視点】

“～に着目して”を考える、次のような学習活動も考えられます。

<案1 算数B図(1)を使い、メモが何に着目しているかを考える。>



（しおりさんのメモを提示して）

このメモはそれぞれグラフのどのようなことに着目して書かれていますか。

<案2 子どもの素朴な記述を取り上げ、何に着目しているかみんなで考える。>



グラフからわかることを書きましよう。

（Aさんの記述）
7月よりも12月の方がちょっとしか変わらない。

Aさん

Aさんはどんなことに着目して書いたのでしょうか。



このように“～に着目することに焦点化した”学習活動から、子どもは「グラフ→わかったこと」だけでなく、「情報→グラフで着目したところ」という逆向きの思考ができるという授業改善になります。

連載

「初任者研修」
授業力向上研修Ⅰ
での初任者の様子
を紹介します

「なぜ」は学びの出発点。初任者の「なぜ」を、校内の話題に！



「なぜ、授業記録が必要なのですか？」
あまり話題に上りませんが、初任者の素朴で切実な
疑問ではないでしょうか。こんな内なる声に耳を傾
け、校内で話題にしてみてもどうでしょうか。

「なぜ、授業研究会ををするのですか？」
こう問いかけられたら、自分だったらどう
答えますか。主体的・対話的で深い授業研
究にするための鍵は「なぜ」。
子どもも教師も「問い」が出発点ですね。



初任者の先生の声



「あなたはなぜ、教師を目指したのか？」
会場校の校長先生の投げかけに、ハッとした初
任の先生方。

A先生
の感想

小2の時、チョークで字を書きたく
て先生を目指し始めたことがきっ
かけだが、(中略)
先生になれたうれしさを忘れず、
笑顔を大切にしていきたい。

連載

「舎窓から」
子どもたちの
本当の願い

「一緒にゴミ拾いがしたい」

新緑を迎えはじめた5月。昨年度の研修でお会
いしたK先生から、当時の学級(6年生)で行っ
たゴミの活動の様子をお聞きました。学校周辺
にゴミが捨てられていることに気付いた子ども
たちは、ゴミ拾いを始め、活動範囲を徐々に広げ
ていきました。そして、活動が“地域への発信”と進化します。K先生は、「秋に開催
される地域の方が大勢集まるお祭りで、取り組みを発表できれば」と考えていま
した。ところが、子どもたちから出てきた願いは、「地域の人に呼びかけをして、一
緒にゴミ拾いがしたい」でした。K先生は子どもたちとの思いのズレを感じると同
時に、「一緒に拾いたい」「この現実を伝えたい」という子どもたちの“本当の願
い”を感じます。



3月3日。子どもたちの願いが実現します。広報などでの呼びかけ効果もあり、
下級生や地域の方々が集まり、マイトング片手にゴミ拾いを行いました。参加者の
感想には、「ゴミは大人が出したものがほとんどでした。本来は大人が見本になら
なくてはいけないものが、子どもたちに見本を見せてもらったようでした。子ども
の姿に、子どもたちの思いを感じました。」とありました。自分たちの働きかけに
応えてくれた方との出会いはもちろん、素敵な感想にも出会うことができました。

この素敵なエピソードの実現は、子どもたちの湧き上がる思いや願いを感じ、共
に歩み続けようとしたK先生がいたからです。「引っ張るのではなく、子どもの世
界に身を置き、子どもの“願い”を感じる」ことの大切さを、K先生の実践から感
じることができました。

(文責：御手洗 博一)

特集
県歌「信濃の国」
制定50周年①



〈一番〉
信濃の国は十州に
境連ぬる国にして
聳ゆる山はいや高く
流るる川はいや遠し
松本伊那佐久善光寺
四つの平は肥沃の地
海こそなけれ物さわに
万す足らわぬ事ぞなき

今は、長野県は八つの県と接しています。昔の十の国
や今の八つの県はどこか、調べてみましょう。
次回は、一番の意味を紹介します。

作成・長野県教育委員会教学指導課・企画振興部広報市民課

〈歌詞の意味〉

信濃の国は十の国と接しています。
そびえる山はとても高く、流れる川は
とても遠くまで流れていきます。
松本、伊那、佐久、善光寺の四つの盆地
はよく肥えた土地で、
海はないけれども物産が豊かにあっ
て、不足するものはなにもありません。

県歌「信濃の国」制定50周年 ①
運動会で踊ったり、音楽会で歌ったりする
「信濃の国」。県の歌である県歌に決まってい
ら、今年でちょうど50年！
よりの「信濃の国」に親しみ、歌っていつて
ほしいと思い、歌詞の意味を紹介します！



運動会のダンスの様子

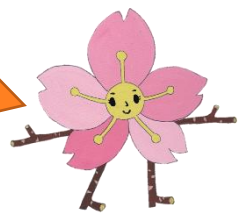
* 学年だより等でこのまま紹介することも可能です。

東信教育事務所
オリジナル
キャラクター
紹介



僕の名前は「カルプ」です。佐久地方の
とある沼に住んでいます。
東信地区の先生方や子どもたちの様子
をお伝えしていきます。
よろしくお願いします！

私の名前は「キルシェ」です。上小地方
の奥深い山にある木に住んでいます。
先生方と一緒に考えてみたいことや学校
での取り組み等について、ご提案しま
す。
よろしくお願いします！



「学社連携意見交換会」開催のお知らせ

学社連携について、「これまでの地域との結びつきを生かして、地域と連携していくためにどうしたらいいか」、「学校運営委員会をどのように組織化して、進めていけばいいか」など、各校さまざまな課題を耳にします。

地域連携担当教員・市町村教育委員会担当者・コーディネーター・ボランティア・学校運営委員・社会教育委員・公民館関係者・P T Aなどの方々と意見交換することを通して、それぞれの立場でできそうなことを探ってみませんか。今回は「**信州型コミュニティスクールの充実**」というテーマで、中学校区毎に分かれて話し合います。

佐久・上小それぞれで開催しますので、お近くの会場にて御参加ください。なお、申込は後日学校に送付される要項にてお願いします。何かありましたら、生涯学習課(0267-31-0252)まで御問い合わせください。

◆佐久地区

7月5日(木) 会場：佐久合同庁舎 15:00～16:55

- 内容**
- ① **実践発表** **15:05～15:30**
 演題「中佐都小CS応援団の歩みと今後」
 発表：佐久市立中佐都小学校 教頭 川崎 圭一さん
 - ② **実践発表** **15:30～15:55**
 演題「社会教育委員の役割とは何か ～小諸市の活動から～」
 発表：小諸市社会教育委員 小山 宥一さん
 - ③ **意見交換会** **16:05～16:55**

◆上小

7月10日(火) 会場：上田市中央公民館 15:00～16:55

- 内容**
- ① **実践発表** **15:05～15:50**
 演題「地域から学校へ学校から地域へ 公民館活動との連携」
 発表：上田市立第五中学校 教頭 青木 辰夫さん
 - ② **意見交換会** **16:00～16:55**



生涯学習課 情報コーナー!!



社会人権教育

◇人権教育関係研修会のご案内◇

人権教育スキルアップ講座 7月26日(木)
東御市東部人権啓発センターおよび現地研修
 部落差別を中心に据えた人権同和教育の展開を探るため、東御市の概況をお聞きするほか、現地を見学させていただきます。午後は、地域に開かれた隣保館経営について、ご自身の人生と重ね合わせながら、前北御牧人権センター館長さんに、お話しいただきます。

長野県人権教育リーダー研修会

8月30日(木)・東北信会場・あんずホール
9月6日(木)・中南信会場・総合教育センター
 午前中の全体講演と午後の分科会で、人権教育への研さんを深め合います。どちらにもご参加いただけます。

生涯スポーツ振興

◇楽しく研修しませんか?◇

- ・体力テストの方法が分からない。
- ・子どもたちの体力向上にいい方法は?
- ・たまには職員で楽しく運動したいなあ。
- ・用具を借用したいのだけれど。
- ・運動用具の使い方が分からない。
- ・部活の運営について相談したいなあ。
- ・親子レクや学年レク、P T A研修、どうしよう…。

等々、どのような内容にも対応します。会議の前の短時間でも、夜の会合でも出向きます。生涯スポーツ担当者にご相談ください。

夏休み中やそれ以降の職員研修会に伺います

生涯学習課



- 信州型コミュニティスクールをどうやって発展させるか知りたいな・・・
- 子どもの体力向上へのヒントが欲しいな・・・
- 人権教育の研修会をどう進めればいいのか・・・

今からでも派遣に対応します。



そんな時は、生涯学習課指導主事が、各種職員研修会に伺います！

このような職員研修にも応じます (例)

- 非遵行為防止研修
(体罰防止・同僚性を高める人間関係づくりなど)
- 同和問題・人権課題に関する研修
- 学級マネジメントに役立つ研修
- 子どもたちのコミュニケーションスキルを高める研修
- 体育・保健体育「体づくり運動(体ほぐし・体力を高める運動)」
- 部活動運営委員会・部活運営への相談活動

「こんな研修会は可能・・・？」
と思ったら相談ください。

～昨年の声～

- ・職員同士の会話が増えた！
- ・学校での笑い声、笑顔が自然に出てきた。
- ・指導主事に来てもらうと研修の準備など楽になった。

簡単！

派遣までの流れ

- ① 生涯学習課に電話で問い合わせる
(担当主事が、期日の調整 研修内容等の相談に応じます)
- ② 派遣申請書を送る(下記参照)
- ③ 研修会の事前確認(担当主事から)
- ④ 当日

派遣申請書の形式例です。
参考にしてください。

平成29年(2017年) 月 日
東信教育事務所長 様

〇〇立〇〇学校長
〇〇 〇〇

〇〇研修会の講師派遣について(依頼)

このことについて、下記のとおり開催します。

つきましては、貴所 指導主事 _____ 様を講師として
派遣くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 平成 年 月 日 () : 00 ~ : 00
- 2 場所
- 3 内容(研修会名)
- 4 その他



お問い合わせ・連絡先
東信教育事務所 生涯学習課
0267-31-0252